

# 魔法の声かけ が 効く!

## 自分たちの いいところ探し

「通い続けられる場」にするには、メンバーの今できることを探し出し、「できること」のすばらしさや大切さを、声に出してみんなで共有することが大切です。誰かが「こんなじゃ…」と書いていても、「これでいいじゃない。楽しいんだから!」という人がいれば、空気が急に元気になります。

リーダーやメンバーも含めた通いの場のみんなで声をかけ合える場にしたいですね



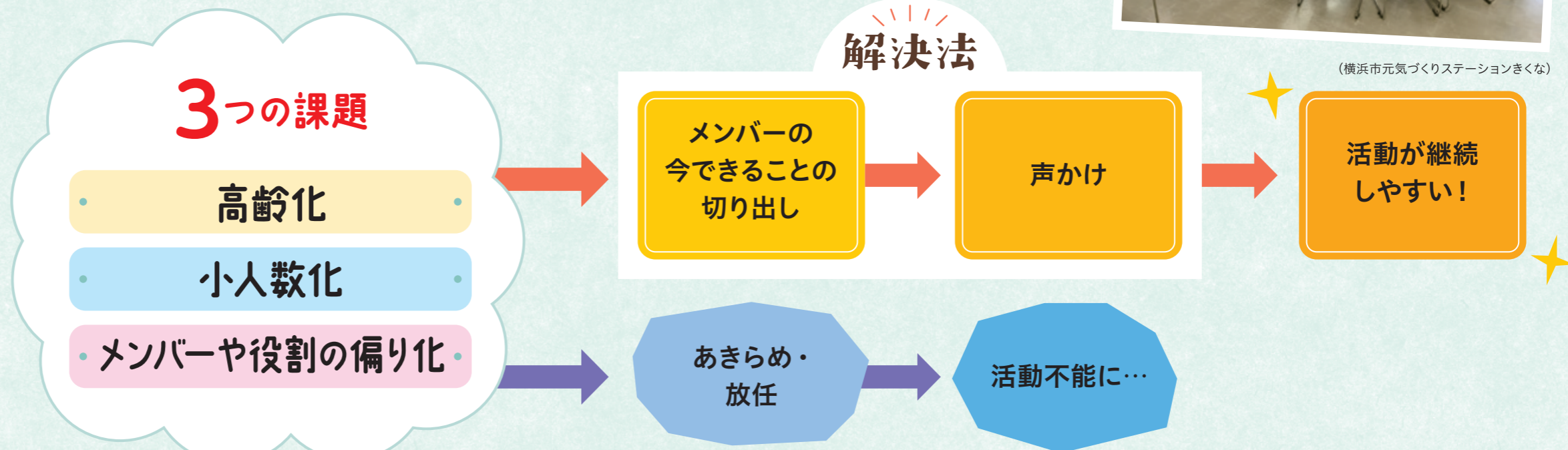
# 今できることを 切り出して みましょう

高齢になればなるほど、今までできていたことができないことになってしまい、気持ちまで消極的になりがちです。

できないことよりも、今メンバーができることを切り出して、それに対して効果的な声かけをすることで、場に安心感を生んだり、モチベーションを向上させる効果を生み、場が続きやすくなります。



(横浜市元気づくりステーションきくな)



## 声かけの3つのポイント

### 何を見て 声をかける?

場で見つけた『誰かのいいところ』です。



あら、イスを置いてくれるワ

みんなが気付かないようなちょっとしたことでOK!

### どのタイミングで 声をかける?

いいところを『見つけたとき』です。



ありがとうございます! みんなで座ってもいいですか?

見つけた「そのとき」がタイミング!

### どこに 声をかける?

通いの場にいる『みんな』です。



そのイスでみんなの靴の脱ぎ履きがとっても楽ね。その気づかいがここを優しい場にしてくれていますね!

あなたのおかげで腰が楽だよ

いいところを、その場で共有。場の活力が高まるきっかけに。